

株式会社 小森コーポレーション

# 個人投資家さま向け説明会

2025年9月6日

CFO 橋本 巖

# Contents

---

1. KOMORIグループご紹介
2. パーパスと長期ビジョン
3. 第7次中期経営計画
4. 2026年3月期第1四半期業績について

**01**

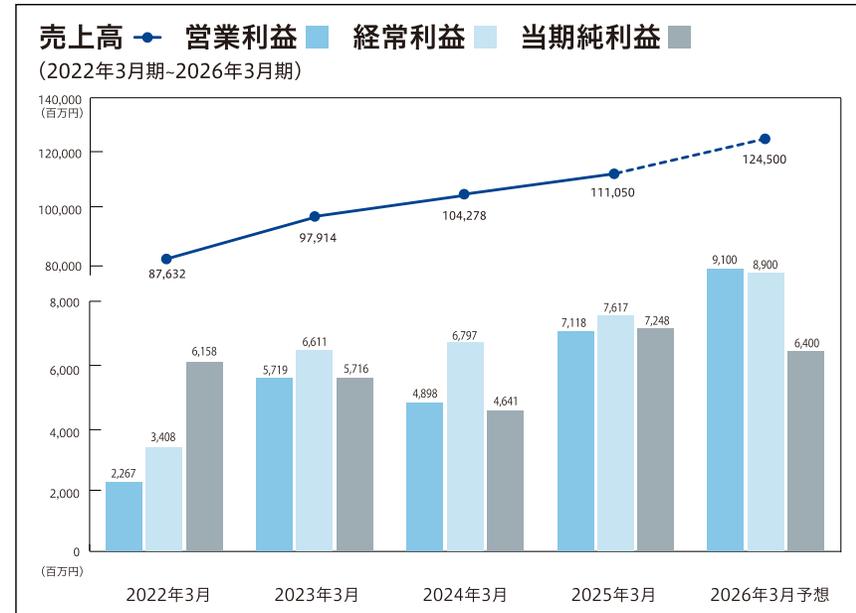
---

**KOMORIグループご紹介**

- 株式会社小森コーポレーション
- 創業 1923年（大正12年）10月12日
- 東京都墨田区吾妻橋3-11-1
- ウェブサイト <https://www.komori.com/ja/jp/>
- 代表者 代表取締役社長 最高経営責任者（CEO） 持田 訓
- 東証プライム上場
- 証券コード 6349
- 従業員 2,625名（連結） 1,074名（単体）
- 主要製品 オフセット印刷機、証券印刷機、半導体関連向け印刷機など



※2025年8月22日時点





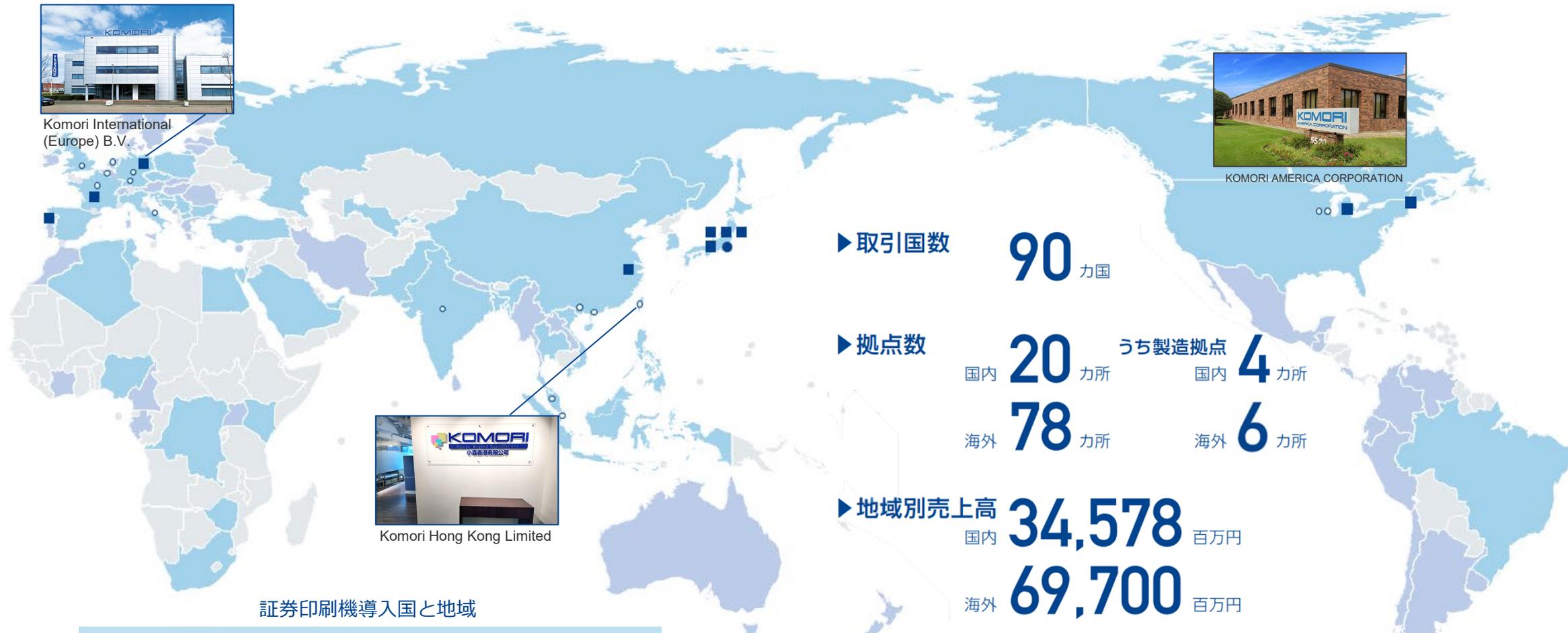
Komori International (Europe) B.V.



KOMORI AMERICA CORPORATION



Komori Hong Kong Limited



## 証券印刷機導入国と地域

- ・日本
- ・ベトナム
- ・ロシア
- ・マルタ
- ・コンゴ民主共和国
- ・アメリカ
- ・タイ
- ・ポーランド
- ・旧ユーゴスラビア
- ・ジンバブエ
- ・中国
- ・インド
- ・ドイツ
- ・ウズベキスタン
- ・南アフリカ
- ・韓国
- ・パキスタン
- ・チェコ
- ・エジプト
- ・ブラジル
- ・台湾
- ・アラブ首長国連邦
- ・ブルガリア
- ・チュニジア
- ・カナダ
- ・インドネシア
- ・イスラエル
- ・フランス
- ・アルジェリア
- ・バングラデシュ
- ・マレーシア
- ・サウジアラビア
- ・イギリス
- ・ナイジェリア
- ・スペイン
- ・フィリピン
- ・トルコ
- ・イタリア
- ・ケニア

2025年5月30日現在

- 取引国
- 証券印刷機受注国
- 本社
- 生産拠点
- KOMORIグループ

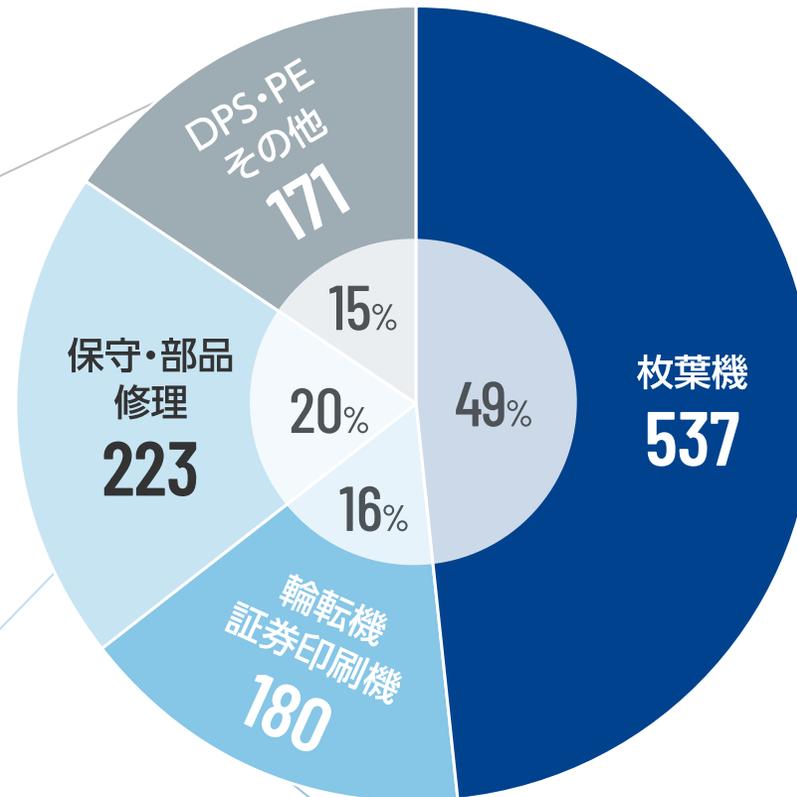
## 品目別売上構成

### 2025年3月期売上高(億円)

CCDカメラ付半自動真空穴埋め装置



K-Supply消耗品



枚葉オフセット印刷機



証券印刷機



1

オフセット事業

2

証券印刷機事業

3

PESP事業

4

成長事業 (DPS・PE・その他)

1

オフセット事業

2

証券印刷機事業

3

PESP事業

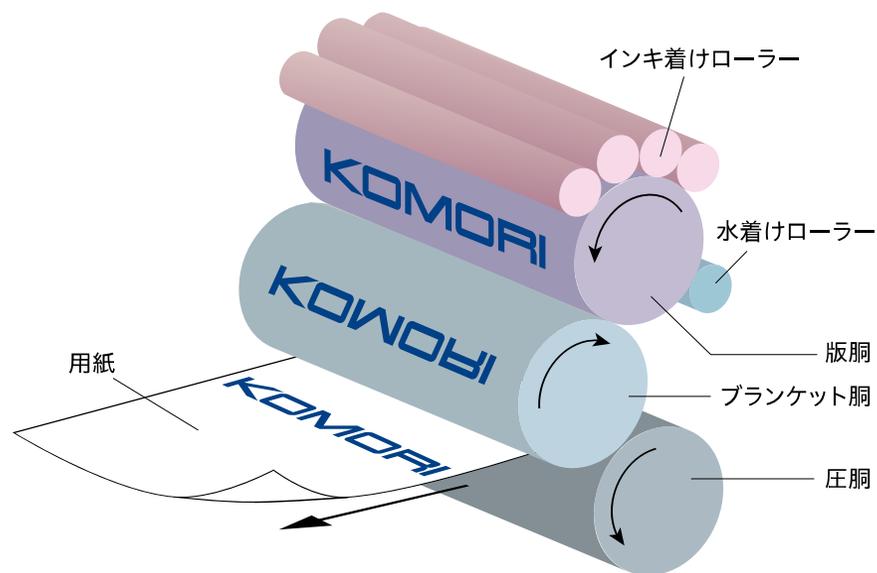
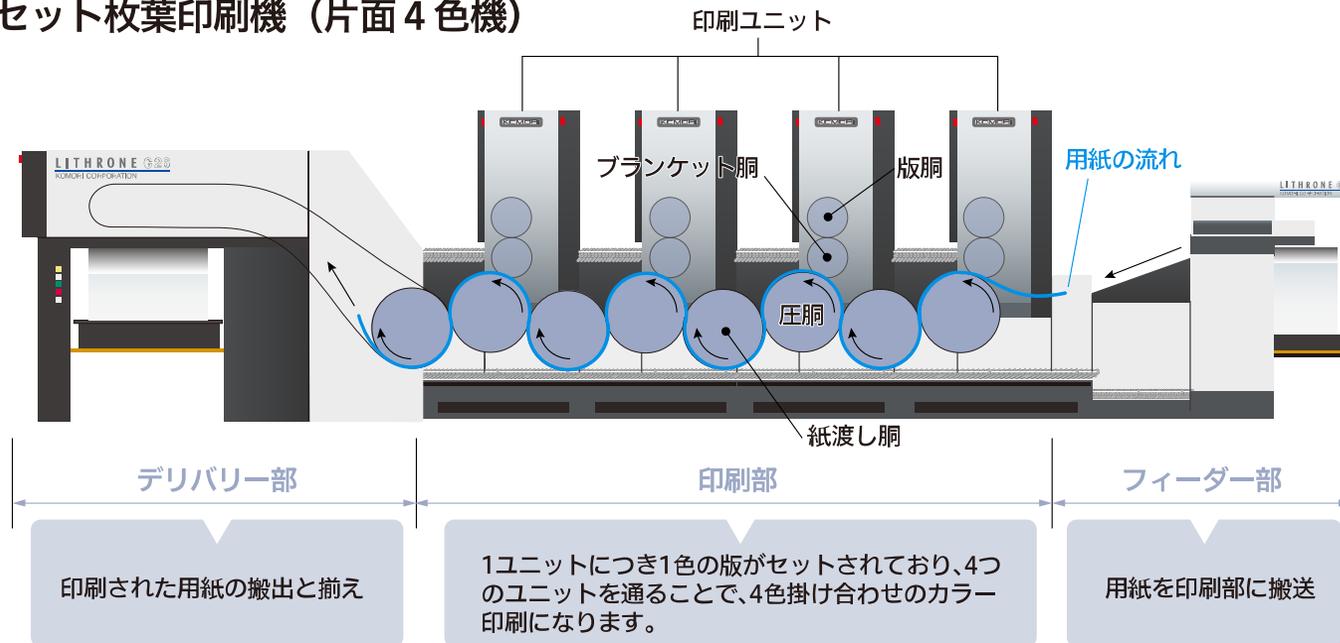
4

成長事業 (DPS・PE・その他)

## 印刷の仕組み

オフセット＝「転写する」という意味  
版胴からブランケット胴（ゴムローラー）へ  
ブランケット胴から用紙へとインキを転写  
－ 水と油の反発を利用した印刷方法 －

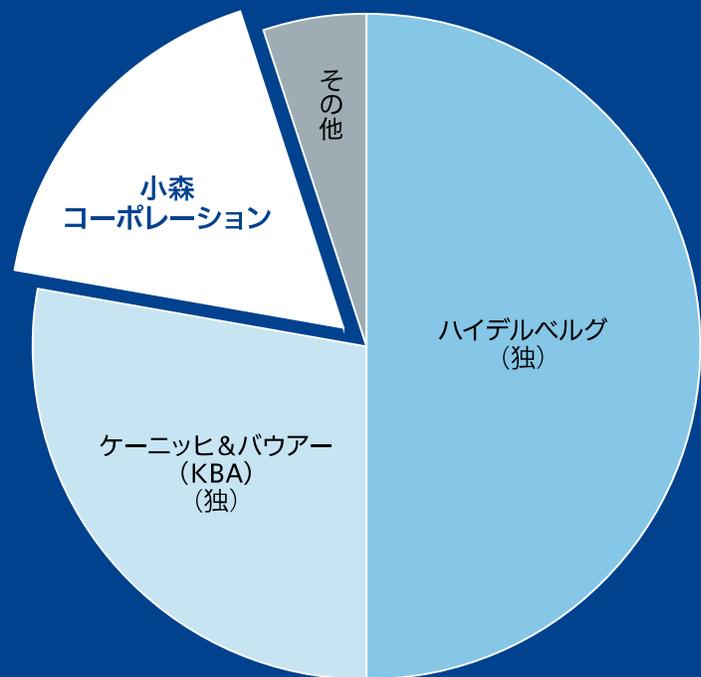
### オフセット枚葉印刷機（片面4色機）



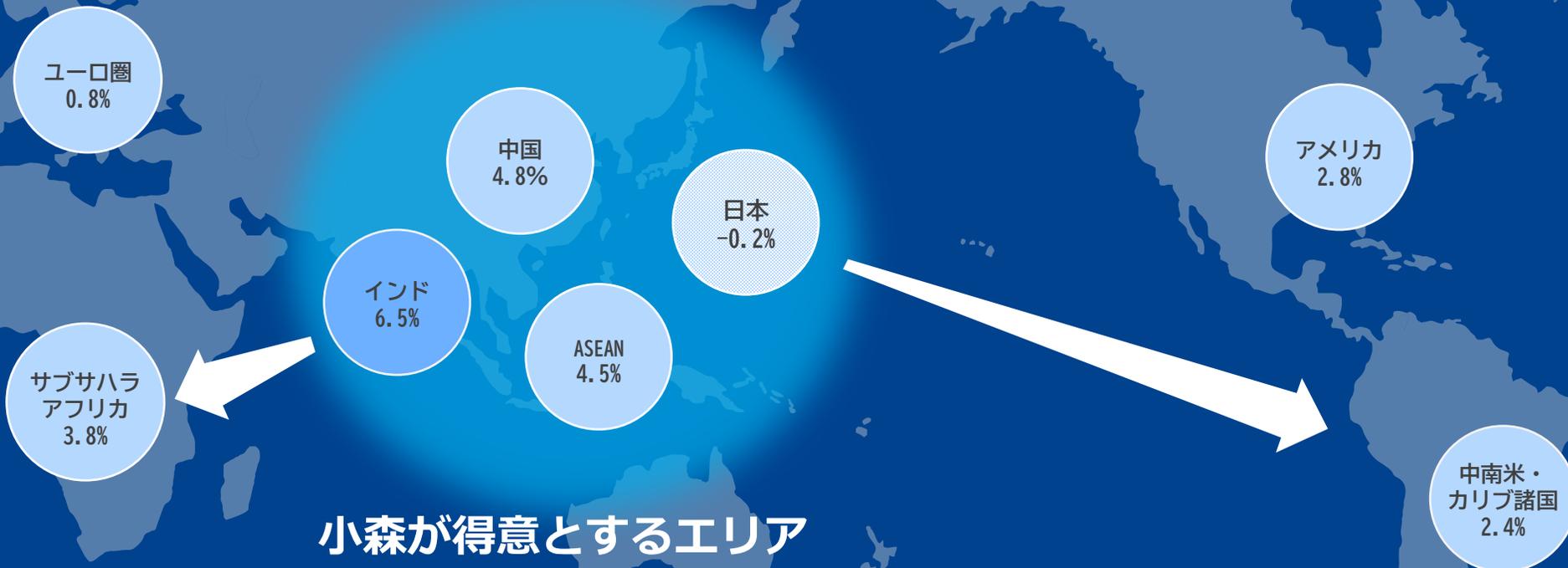
- 市場規模 4,000億円
- 世界シェア3位  
(競合は独ハイデルベルグ、独KBA)
- 国内シェア首位



## オフセット印刷機世界シェア



# 経済成長の高いエリアを網羅



小森が得意とするエリア

数字は2024年見込みの経済成長率（IMF）

1

オフセット事業

2

証券印刷機事業

3

PESP事業

4

成長事業 (DPS・PE・その他)

- 市場規模 100-200億円
- 世界シェア5割  
(競合独KBAと複占)
- 国内独占



## 紙幣印刷機の標準的なライン構成

1. オフセット印刷で紙幣の補助的な模様  
(地文：じもん)を表裏同時に印刷



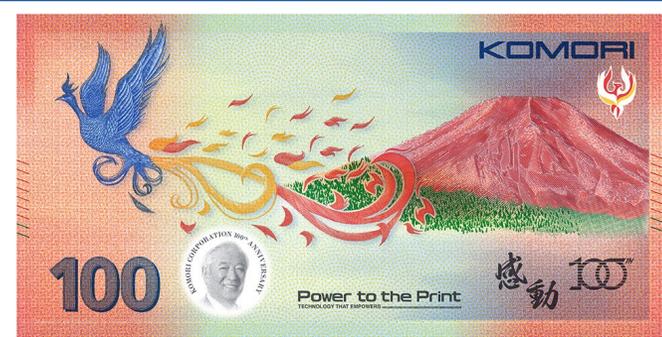
2. 凹版印刷で偽造防止の核となる模様  
(肖像等)を追加印刷



3. 刷り上がった紙幣1枚1枚に通し番号を印刷。



4. 検査を終えた紙幣を断裁し束ねる  
(帯封等)



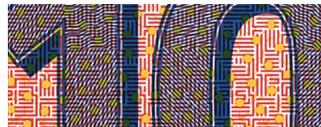
### フェニックス彫刻

微細な線を凹版で印刷することで芸術性を持たせている。



### 真偽判定印刷

特殊な絵柄が隠されており、スマートフォンにより真贋判定ができる。



### シースルー

光にかざすことで、表裏の絵柄が一致して完璧な絵柄が現れる。



### UVセキュリティフィーチャー

UV光を照射すると、隠れた絵柄が浮かび上がる。



1

オフセット事業

2

証券印刷機事業

3

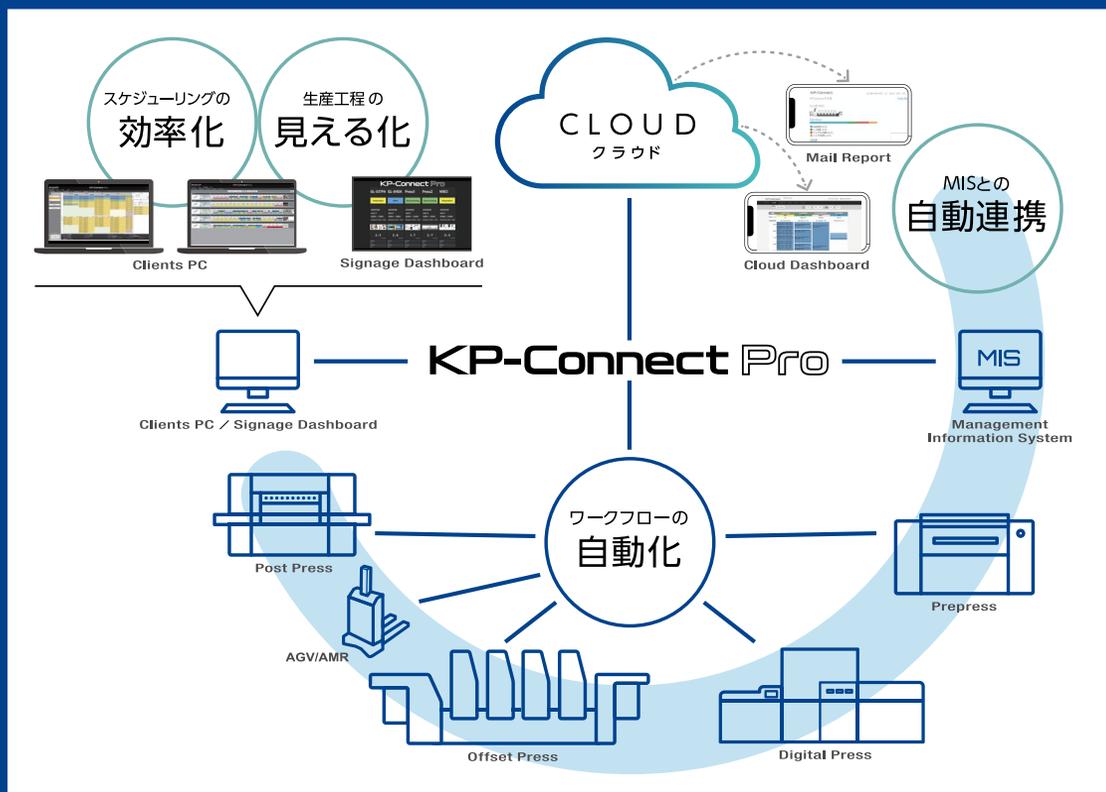
PESP事業

4

成長事業 (DPS・PE・その他)

## ・リカーリングビジネス

印刷機材・関連システム、印刷後工程、インク・用紙等資材、アフターサービス・計画工事など  
 (PESPには、各事業に含まれるPESP売上とサービス売り上げを含んでいます)



1

オフセット事業

2

証券印刷機事業

3

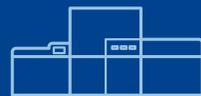
PESP事業

4

成長事業 (DPS・PE・その他)

## DPS事業

・デジタル印刷機



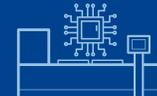
## MBO事業

・印刷後工程機  
・アームロボット  
スマートファクトリー化

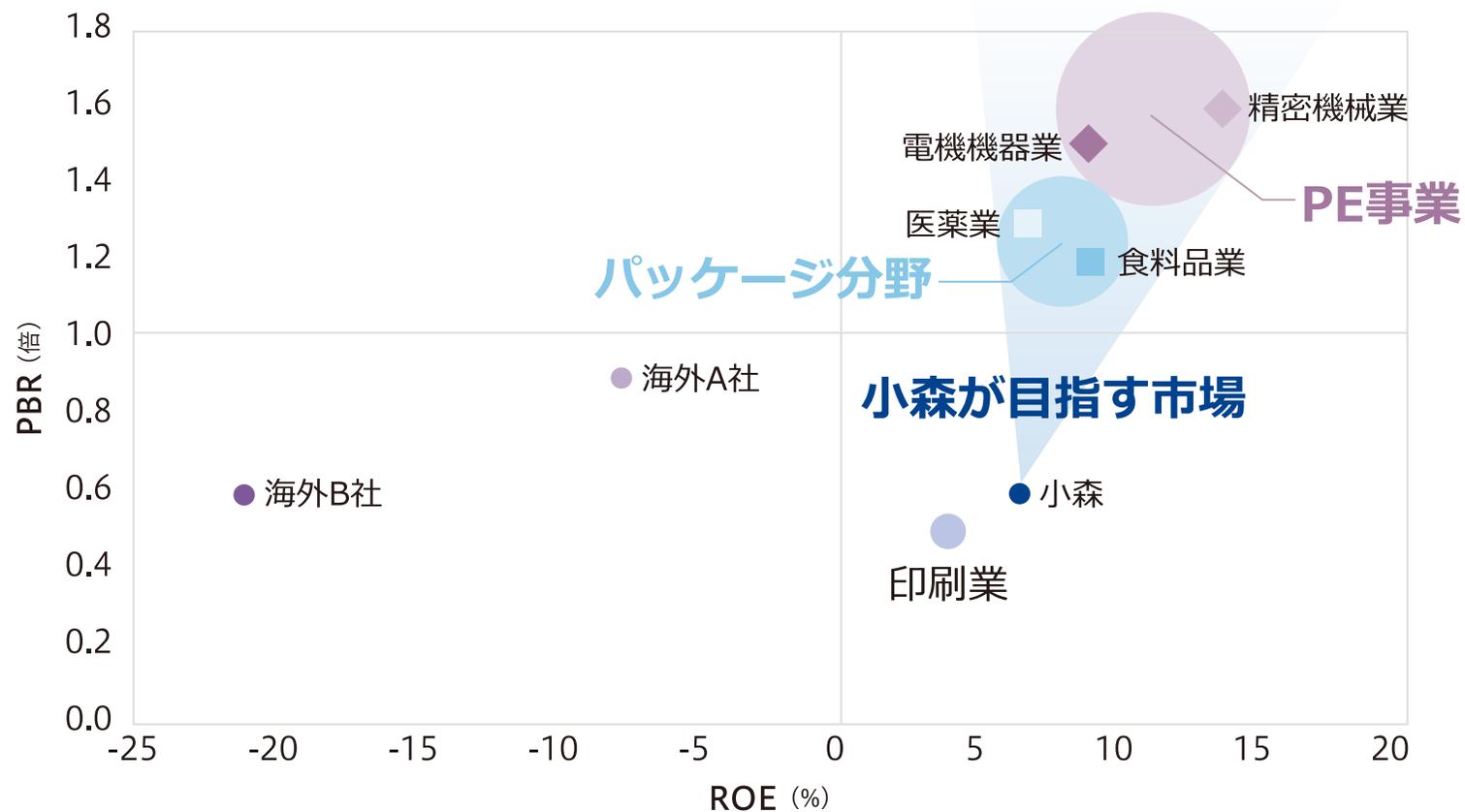


## PE事業

・半導体関連向け印刷機



# 事業ポートフォリオの変換



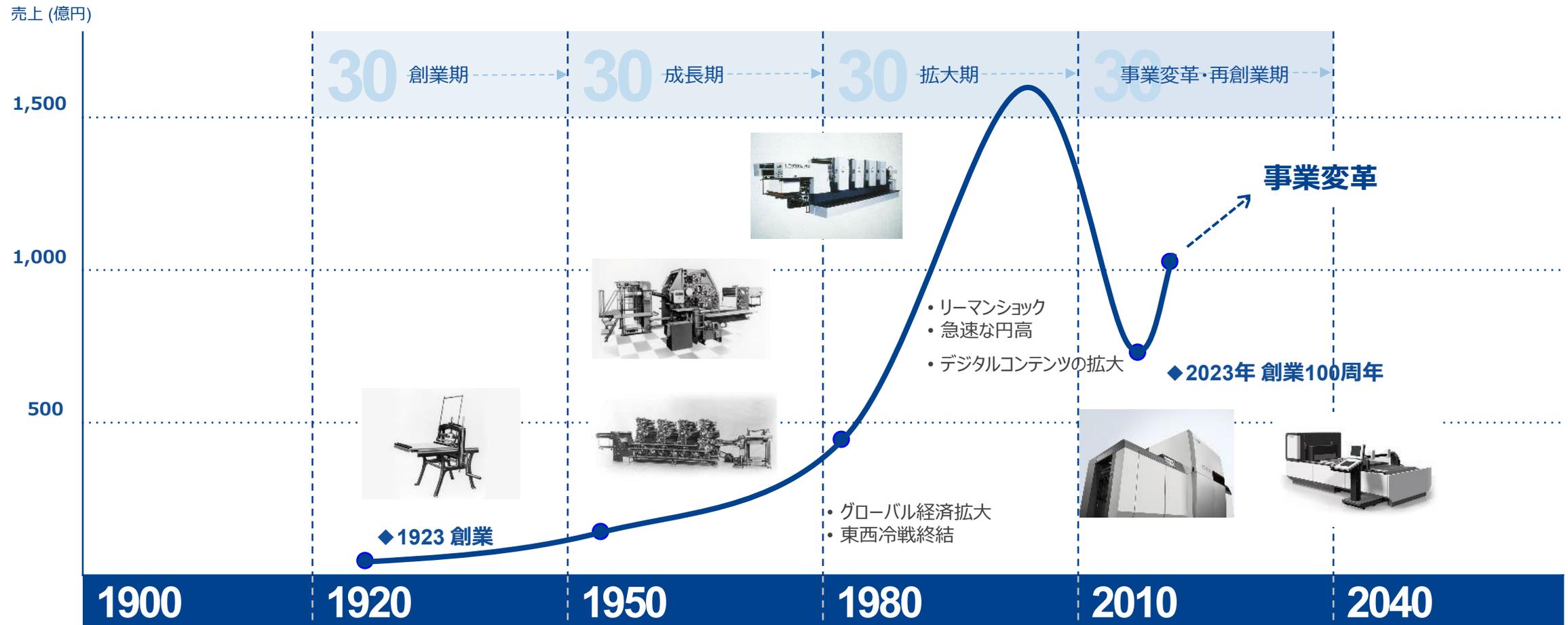
印刷業：印刷専業の上場企業で売上100億円以上  
 海外A社、海外B社：直近4四半期から算出  
 医薬業、食料品業、精密機械業、電気機器業：東証プライム平均  
 データは2025年3月時点、時価は2025年5月第2週

# 02

---

## パーパスと長期ビジョン

---



- オフセット事業に特化
- 生産体制の拡充
- 輸出機の開発



- 新規事業(海外証印, DPS, PE)
- PESP (KGC設立)
- アジア事業拡大 (KPE/KSA/KND/KNT)

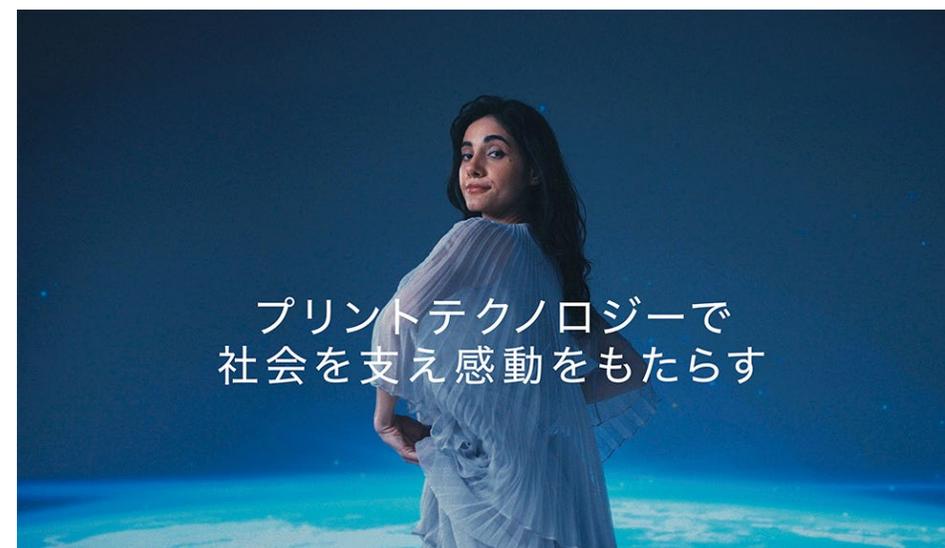
経営理念

感動企業の実現

感動  
K a n d o  
Beyond Expectations  
KOMORI

パーパス

プリントテクノロジーで  
社会を支え感動をもたらす



# プリントテクノロジーの SHINKA で情報・文化・経済を支え感動をもたらす

深化・進化・真価

## 価値創造エンジン

価値創造技術基盤  
プリントテクノロジー



価値創造への  
取り組み



## KOMORIの役割

事業変革

環境負荷の低い  
生産ソリューション  
の提供

自動化、情報化、  
省人化ソリューション  
の提供

社会の多様性に  
対応したソリューション  
の提供

事業活動で社会に貢献

基盤事業



安定収益

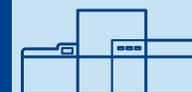
オフセット事業



安定収益

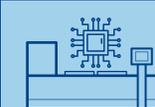
証券印刷事業

成長事業



コア事業へ育成

DPS事業



コア事業へ育成

PE事業

03

## 第7次中期経営計画

FY2020/03 – FY2024/03

FY2025/03 – FY2027/03

FY2028/03 – FY2030/03

収益性向上と  
成長事業の基盤づくり

第6次中期経営計画

事業変革と経営基盤強化の推進

第7次中期経営計画

ROE  
6%  
以上

サステナブルな  
経営体質への変革

ROE  
10%  
以上

第8次中期経営計画

## [骨子] サステナブルな経営体質に向けた事業変革と経営基盤強化の推進

01



事業ポートフォリオ転換に向けた取り組み強化（事業変革）

02



経営基盤強化（戦略投資）

03

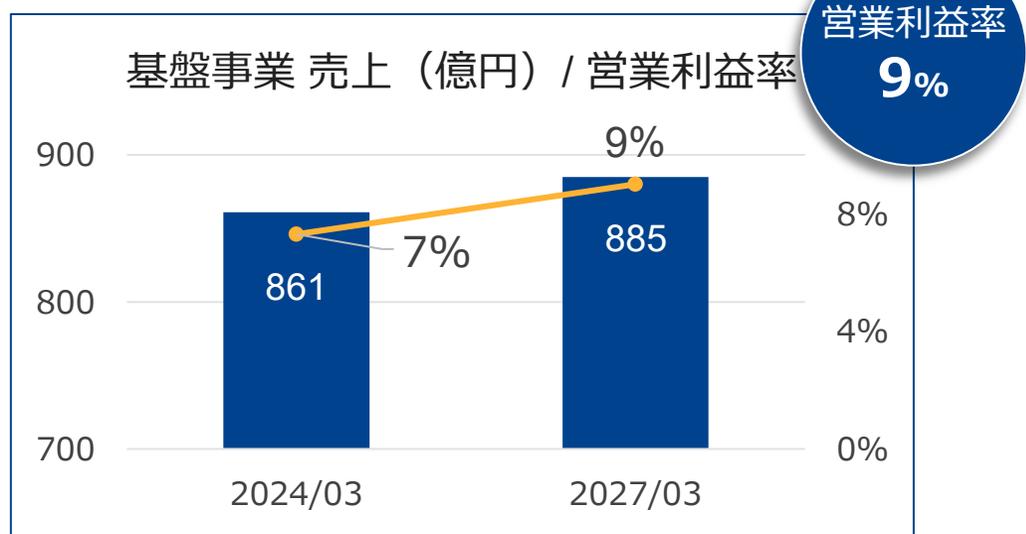


筋肉質な経営体質への転換（経営体質改善）

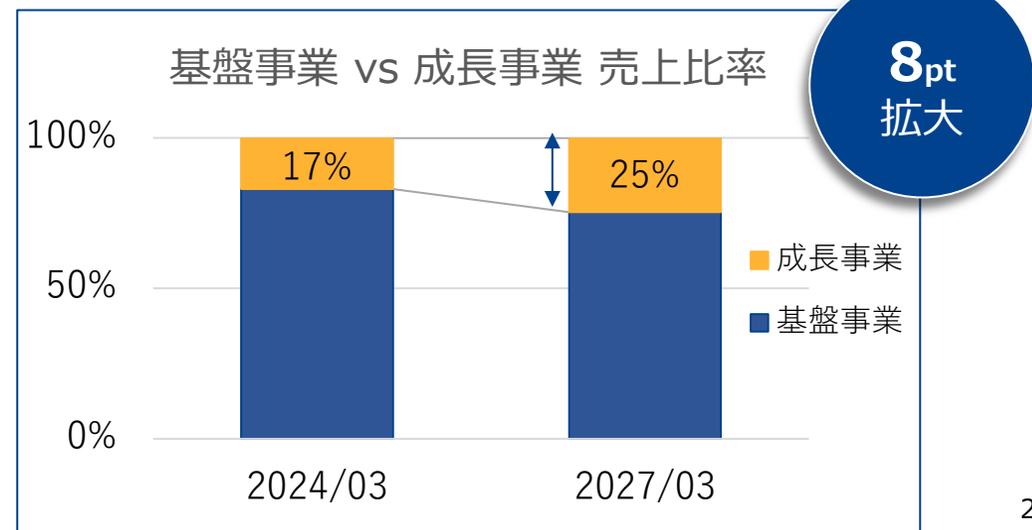
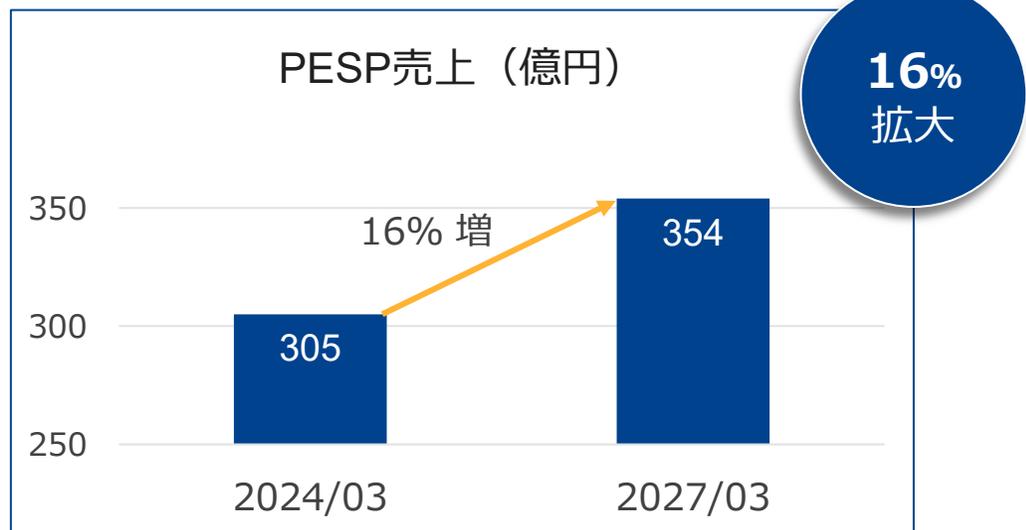
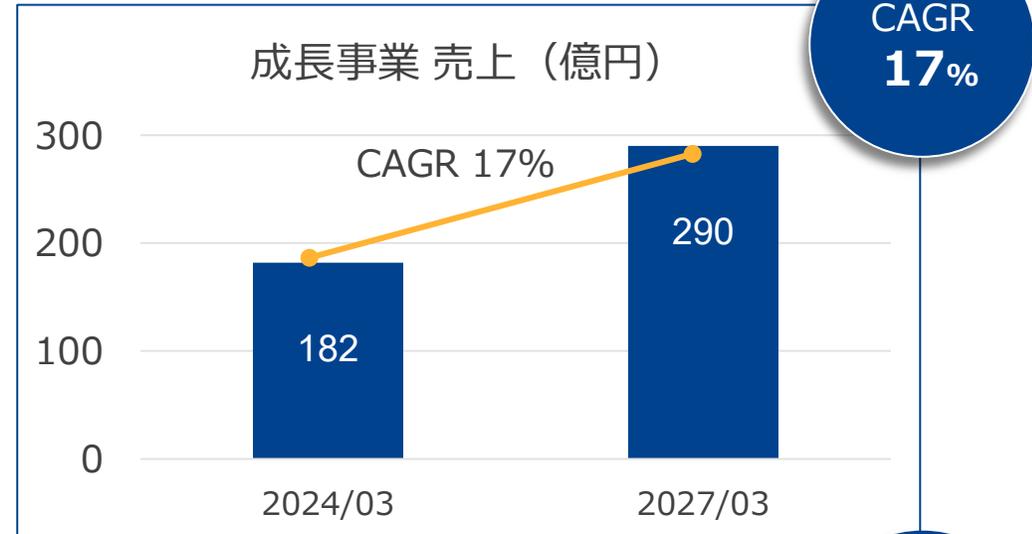
# 第7次中期経営計画：事業ポートフォリオ転換に向けた取り組み強化（事業変革）



## 基盤事業(オフセット事業/証券印刷事業)の付加価値強化による収益力向上



## 成長事業(DPS事業/PE事業)の戦略投資の強化により成長スピードを加速





## プリントテクノロジーの進化と事業基盤のグローバル対応に向けた戦略投資の実行

### 技術基盤強化



**差異化技術開発** 環境技術とスマートファクトリー技術での差異化促進

**要素技術開発** デジタル印刷とプリンテッドエレクトロニクスの要素技術開発

戦略投資

総額 **200** 億円

### 生産体制/サプライチェーン刷新



**生産体制の最適化とスマートファクトリー化** 生産性向上によるコストダウンと品質向上

### 人財/組織強化

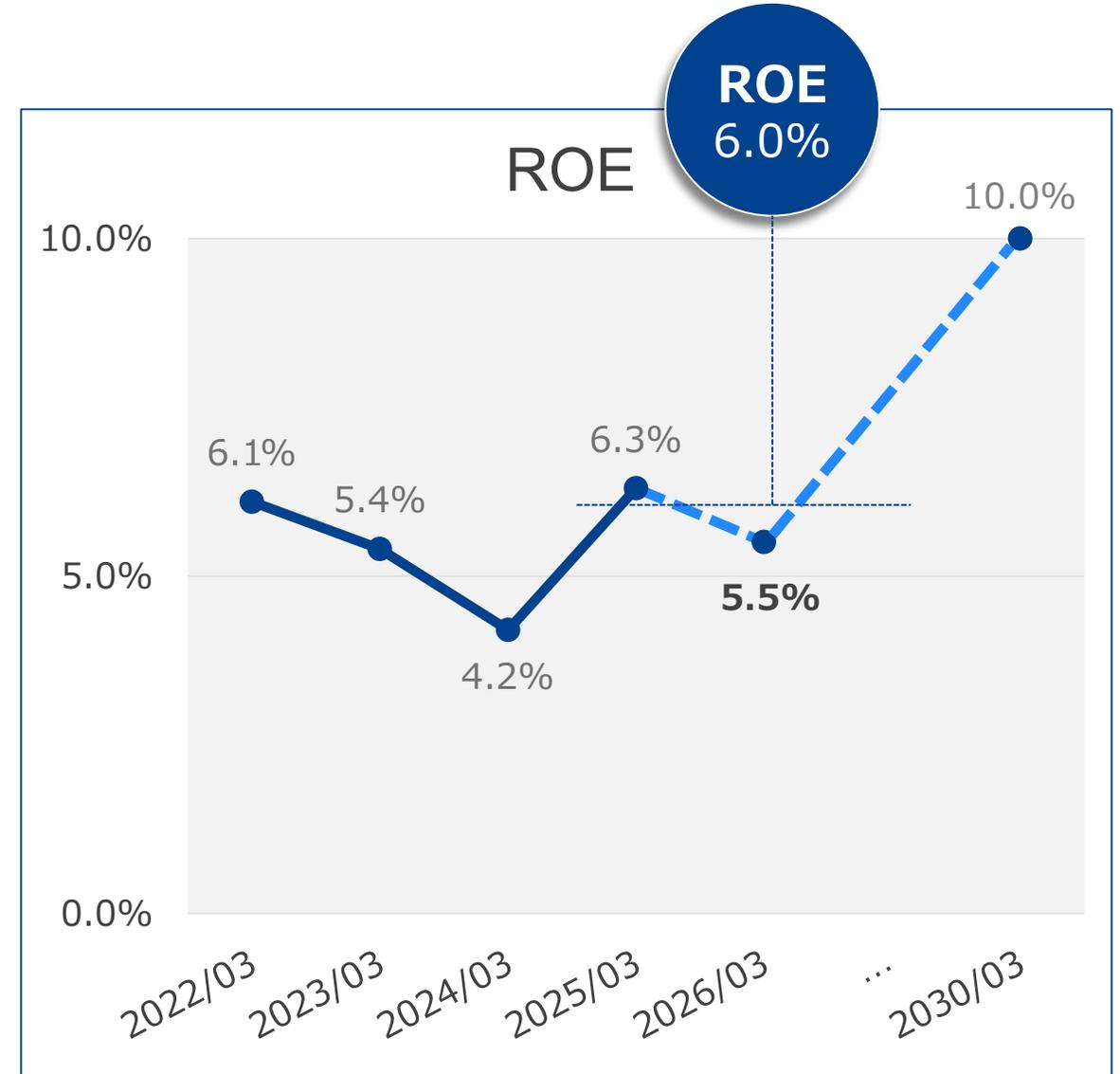
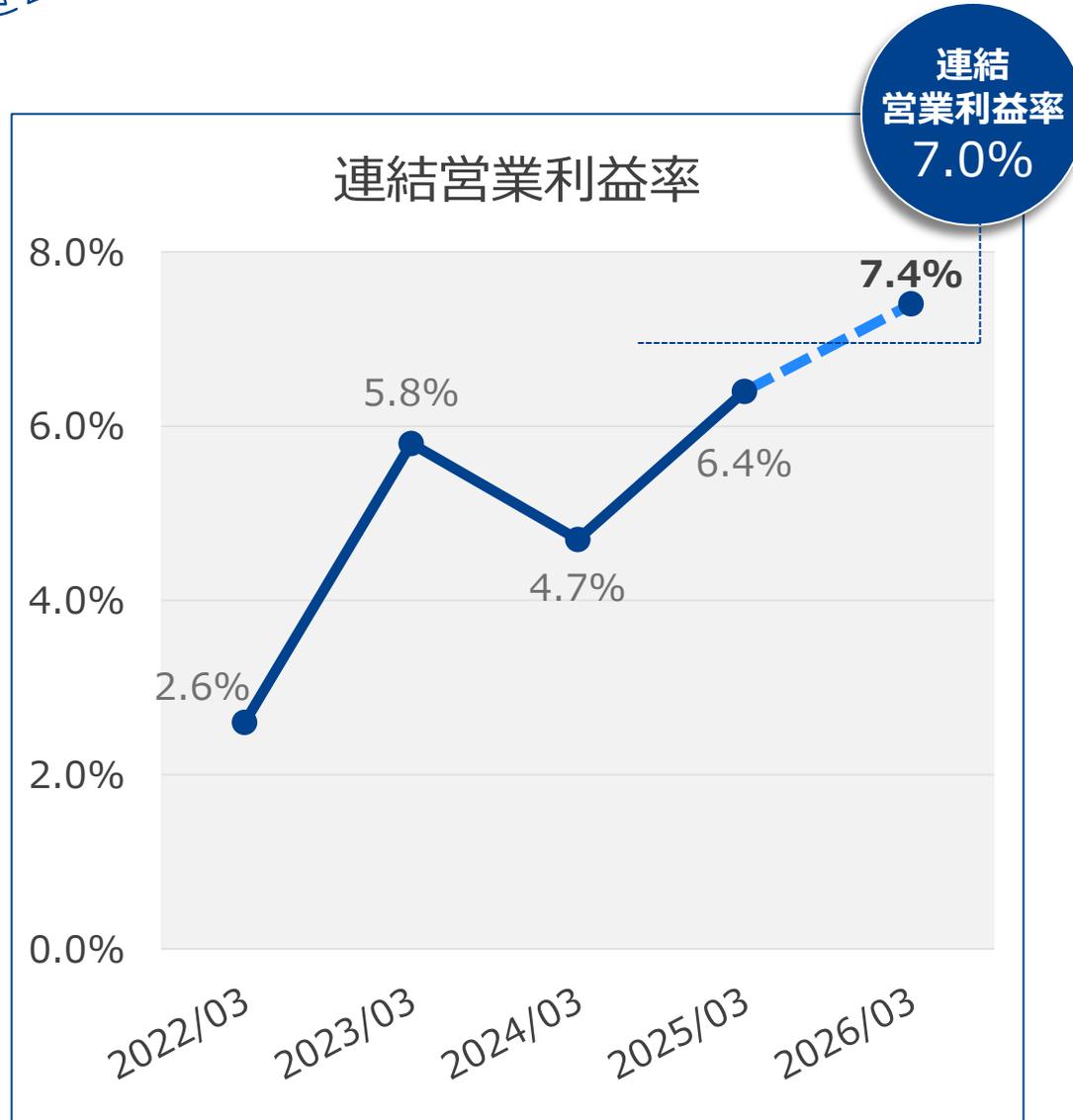


**新技術領域の人財ポートフォリオの再構築** 開発力の強化

**人財のグローバル化** 海外人財の執行幹部への登用とグローバル人事の仕組み構築



## 製販技サービス一体体制で事業効率向上とグローバルDXによる業務効率改善



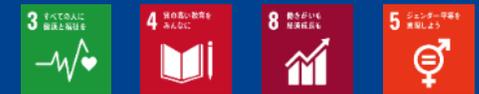
## ESG経営の促進により持続可能な社会の実現に貢献し、企業価値を向上

### 環境



- 長期目標「KOMORIEコビジョン」達成に向けて  
持続可能な環境・社会の実現に向けてGreen-PJを強化

### 社会



- KOMORI流働き方改革「K-Work」の推進
- ステークホルダーとのパートナーシップ・人権の尊重

### ガバナンス



- コーポレートガバナンス体制の強化
- コンプライアンスの徹底とリスクマネジメントの強化

## 基本方針

- ROE向上のため総還元性向を50%とし、成長投資への配分比率を高める  
(収益向上・成長・サステナビリティへの積極投資)
- 最低配当額 (40円) を設定したうえで、中計期間の総還元性向 (50%) は維持し株主還元を重視

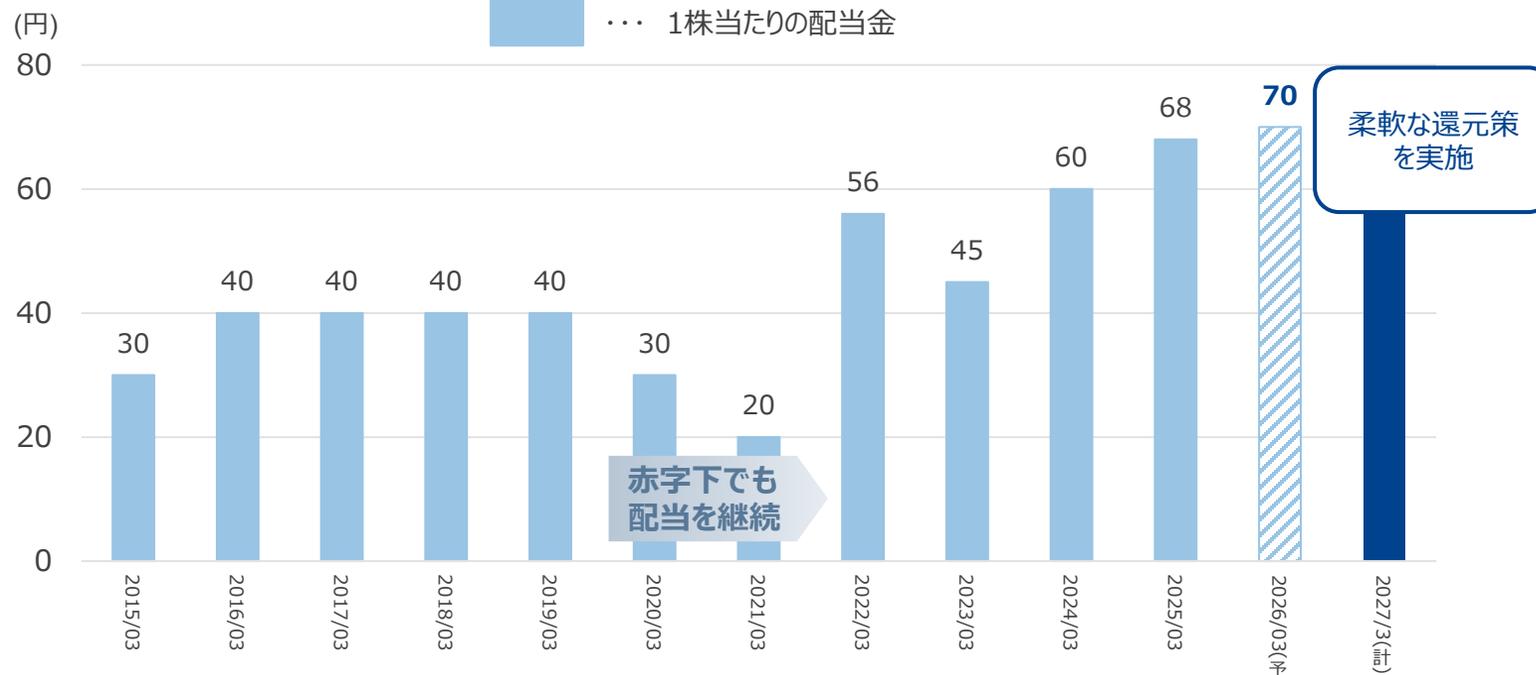
### 第7次中期経営計画 財務方針

総還元性向

**50%**

自己資本比率

**65%前後**



第6次中計 総還元性向80% ← → 第7次中計 総還元性向50%

総還元性向 (%)	2015/03	2016/03	2017/03	2018/03	2019/03	2020/03	2021/03	2022/03	2023/03	2024/03	2025/03	2026/03(推)	2027/3(推)
	24.6	38.0	1138.2	75.7	163.1	—	—	66.4	69.3	68.9	50.0	58.0	<b>50.0</b>

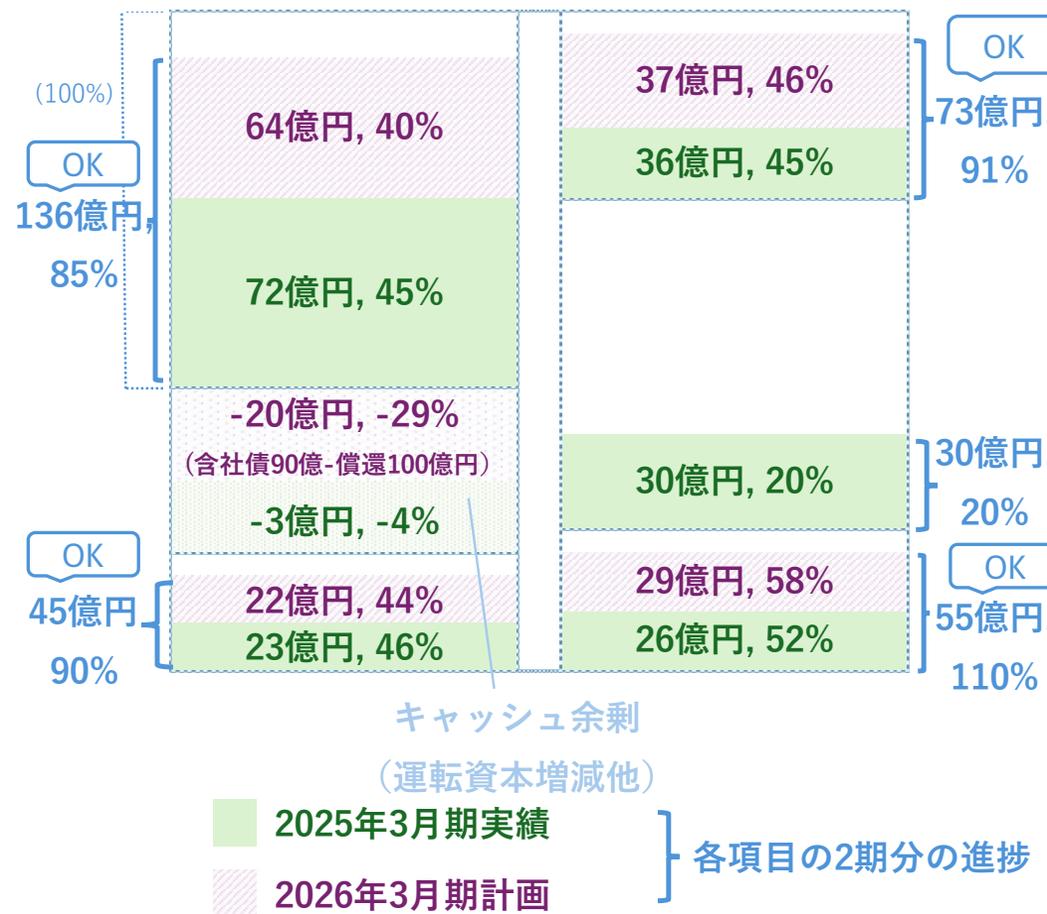
※過去年度税金調整額を除くと、2022/03(80.4%)、2023/03(81.7%)、2024/03(87.1%)

## 経営資源の適切な配分を意識した取り組み

■ 第7次中期経営計画期間の資金収支計画（左）と2年度目（2026年3月期計画）までの進捗（右）



当期利益・償却費・配当・従来設備投資は概ね計画通り。事業ポートフォリオ変換を見据えた新規戦略投資を厳選しており、キャッシュ取り崩しが生じていない状況。



## 2030年までに2段階でROE向上を図り、第7次中期経営計画はその第1段階として『成長投資』と『収益確保』のバランスをとる

### ■ 第7次中期経営計画最終年度（2027年3月期）

	2024年3月期 実績	2027年3月期 目標
営業利益率	4.7%	7%以上
ROE	4.2%	6%以上

### ■ 第8次中期経営計画最終年度（2030年3月期）：ROE 10%以上

**04**

---

**2026年3月期第1四半期の業績動向**

## ◆ 2026年3月期第1四半期業績実績

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
2025年3月期1Q	243	4	11	6
2026年3月期1Q	225	5	6	4

## ◆ 2026年3月期第1四半期受注高

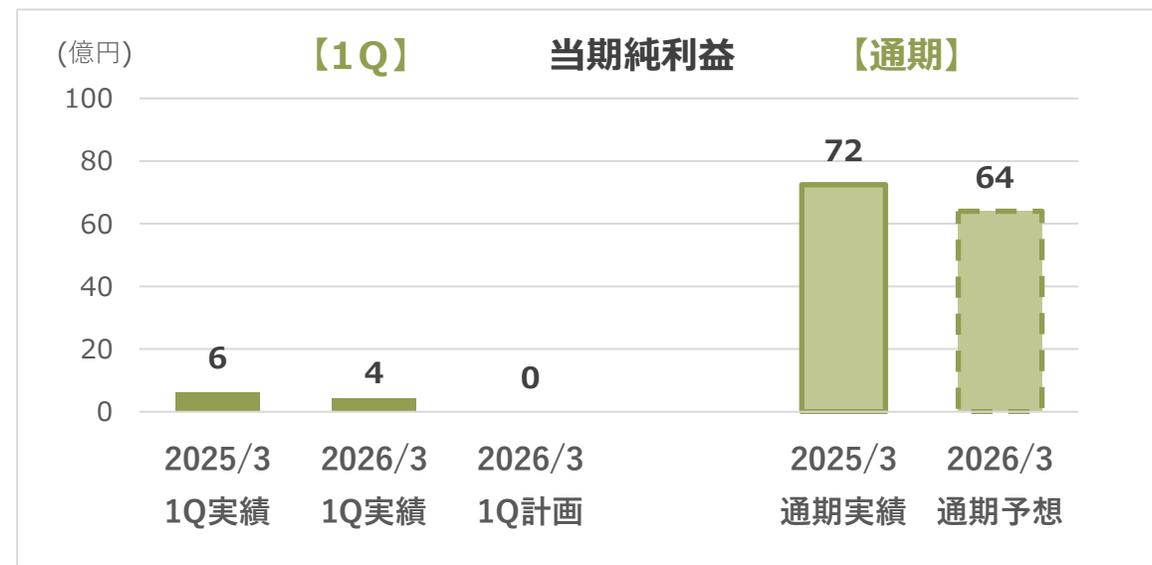
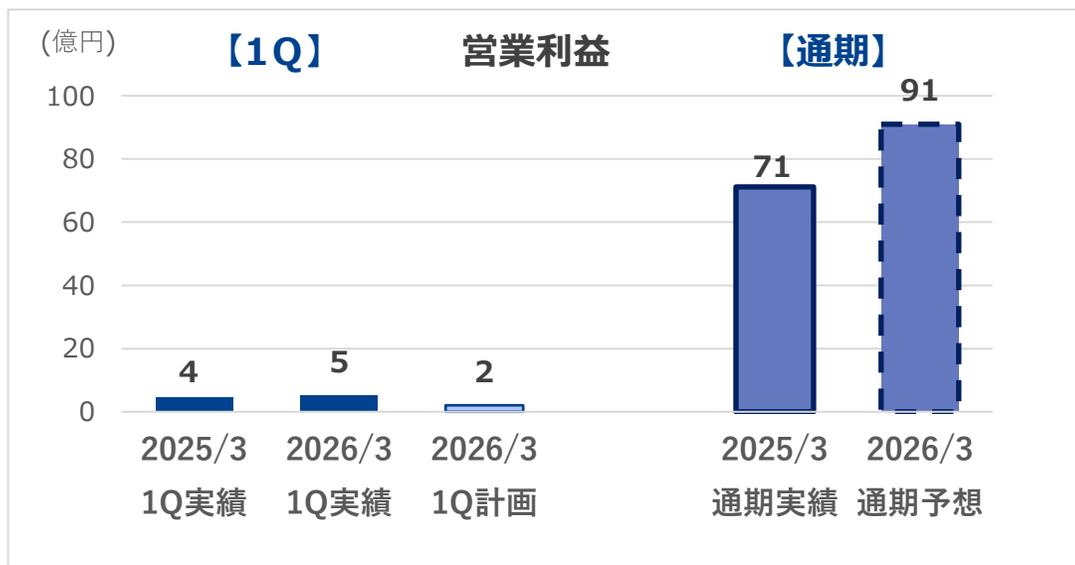
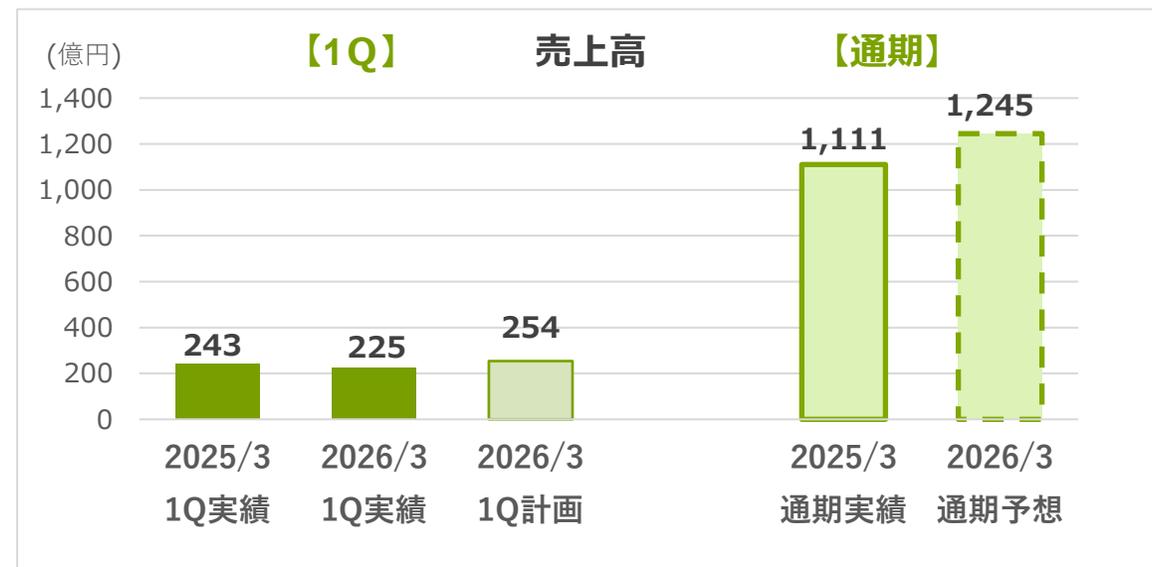
(単位：億円)

	計画	実績
2025年3月期1Q	-	456
2026年3月期1Q	325	270

前期証印で受注が集中

証印で一部受注が期ズレ

# 損益の状況について



# KOMORI

※当資料に含まれている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

※ 当資料では、表示未満単位を四捨五入して表示しており、内訳と合計が一致しない場合があります。